

# I 農業産出額に占める畜産の位置

茨城県における令和3年の農業産出額は4,263億円で、前年に比べ154億円(3.5%)減少した。これは主に、果実類の産出額が24億円、鶏の産出額が36億円増加し、米の算出額が160億円減少したことによる。

畜産産出額は1,311億円で、前年に比べ41億円(3.2%)増加した。これは主に、鶏の産出額が増加したことによる。

肉用牛は174億円で、前年に比べ24億円(16%)増加した。これは、コロナ感染症拡大の影響を受けた前年から需要が回復し、価格が上昇したこと等が寄与したものと考えられる。

乳用牛は217億円で、前年に比べ6億円(2.8%)増加した。これは、生乳生産量の増加による。

豚は373億円で、前年に比べ24億円(6%)減少した。これは、コロナ感染症拡大による旺盛な巣ごもり需要により価格が高く推移した前年を下回ったこと等の影響による。

鶏は545億円で、前年に比べ36億円(17.8%)増加した。これは、飼養羽数の増加による、生産量の増加や、巣ごもり需要による価格が上昇したことによる。

部門別の構成を見ると、耕種部門は2,822億円で全体の66.2%を占め、畜産部門は1,311億円で30.8%となっており、畜産部門の構成比は前年に比べ2ポイント増加した。

図1 農業産出額の部門別構成

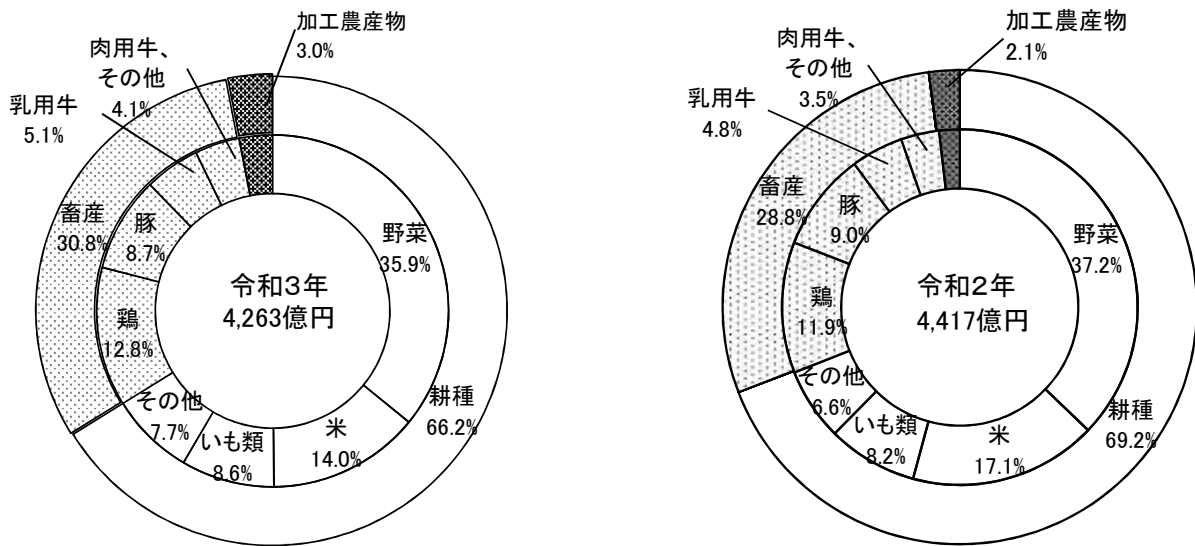


表1 茨城県の主要農産物の産出額(令和3年)  
令和3年 4,263 (億円)

順位	農産物名	産出額 (億円)	構成比 (%)
1	米	596	14.0
2	鶏卵	502	11.8
3	豚	373	8.7
4	かんしょ	331	7.8
5	生乳	197	4.6
6	肉用牛	174	4.1
7	メロン	130	3.0
8	かんしょ切干	129	3.0
9	ねぎ	119	2.8
10	トマト	116	2.7

<農林水産統計(農業産出額(都道府県別))>